分かち合いのテーマ June 21 2020

### ●スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、否定しない、批判しない。そのままを受け入れよう。

今日のメッセージ 「希望に生きる神の教会"成長"」 エペソ書 4 章 16 節 関真士牧師

次週のメッセージ 「希望に生きる神の教会"命の源"」ヨハネ4章14節 関真士牧師

## ●分かち合いのポイント

① お互いの違いを尊重し、喜び合うことの出来る私たちでありたいと願います。違いを受け入れられなかった事、また受け入れることが出来た事、そんな経験がありますか。

② あなたが、キリストの愛の外にいた時のことを思い出してみましょう。またキリストの愛の内にいた時(いる時)のことを考えてみましょう。その時の自分は、どんな自分でしたか。

③ 成長は、希望です。ホノルル教会は 10 年後、どのように成長していたいと思いますか? 特に互いの違いを尊重し、喜び合うことにおいて、具体的なイメージが浮かびますか?

## ●**賛美の御言葉** 詩篇 130 篇 5,6 節 Psalm

私は、主を待ち望みます。私のたましいは、待ち望みます。主のみことばを、私は待ちます。私のたましいは、夜回りが夜明けを、まことに、夜回りが夜明けを待つのにまさって、主を待ちます。

I wait for the LORD, my soul waits, and in his word I hope; my soul waits for the Lord more than watchmen for the morning, more than watchmen for the morning.

# エペソ書 4 章 16 節

キリストによって、からだ全体は、あらゆる節々を支えとして組み合わされ、つなぎ合わされ、それ ぞれの部分がその分に応じて働くことにより成長して、愛のうちに建てられることになります。

## Ephesians 4:16

from whom the whole body, joined and held together by every joint with which it is equipped, when each part is working properly, makes the body grow so that it builds itself up in love.

### エペソ人書 4章 1~7節

さて、主にある囚人の私はあなたがたに勧めます。あなたがたは、召されたその召しにふさわしく歩みなさい。 謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに耐え忍び、平和の絆で結ばれて、御霊による一致 を熱心に保ちなさい。あなたがたが召された、その召しの望みが一つであったのと同じように、からだは一つ、 御霊は一つです。主はひとり、信仰は一つ、バプテスマは一つです。すべてのものの上にあり、すべてのもの を貫き、すべてのもののうちにおられる、すべてのものの父である神はただひとりです。しかし、私たちは一 人ひとり、キリストの賜物の量りにしたがって恵みを与えられました。

## Ephesians 4:1-7

I therefore, a prisoner for the Lord, urge you to walk in a manner worthy of the calling to which you have been called, <sup>2</sup> with all humility and gentleness, with patience, bearing with one another in love, <sup>3</sup> eager to maintain the unity of the Spirit in the bond of peace. <sup>4</sup> There is one body and one Spirit—just as you were called to the one hope that belongs to your call—<sup>5</sup> one Lord, one faith, one baptism, <sup>6</sup> one God and Father of all, who is over all and through all and in all. <sup>7</sup> But grace was given to each one of us according to the measure of Christ's gift.

## エペソ2章14節~16節

実に、キリストこそ私たちの平和です。キリストは私たち二つのものを一つにし、ご自分の肉において、隔ての壁である敵意を打ち壊し、様々な規定から成る戒めの律法を廃棄されました。こうしてキリストは、この二つをご自分において新しい一人の人に造り上げて平和を実現し、二つのものを一つのからだとして、十字架によって神と和解させ、敵意を十字架によって滅ぼされました。」

### Ephesians 2:14-16

<sup>14</sup> For he himself is our peace, who has made us both one and has broken down in his flesh the dividing wall of hostility <sup>15</sup> by abolishing the law of commandments expressed in ordinances, that he might create in himself one new man in place of the two, so making peace, <sup>16</sup> and might reconcile us both to God in one body through the cross, thereby killing the hostility.